



令和5年10月25日14時00分
神崎川水質汚濁対策連絡協議会

猪名川流域のアユのことを知ろう

～アユが産卵、ふ化しやすい環境づくりを11月3日に体験しよう～

「猪名川流域のアユの産卵場づくり」は、猪名川の流域にお住まいの皆様に、猪名川における水環境の啓発と改善の取り組みとして、猪名川水系漁業協同組合連合会と神崎川水質汚濁対策連絡協議会猪名川分科会が平成29年から共同して開催しています。

取材を希望される方は、下記によりお申し込み下さい。

○開催日時:令和5年11月 3日(金) 10:00～11:30(受付9:30～)

○開催場所:藻川(中園橋付近) 兵庫県尼崎市食満4丁目付近

○共催者:猪名川水系漁業協同組合連合会

神崎川水質汚濁対策連絡協議会

(猪名川分科会事務局 国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所)

○協力者:自然と文化の森協会、NPO 法人 まいどいんあまがさき

○参加者:小学生以上(小学生以下は保護者同伴)

○開催内容:流域住民と協働して猪名川のアユのことを知ろう。

・猪名川のアユと環境についての話しをしよう。

・アユの産卵場づくり体験と川底のやわらかさチェックをしよう。

・上流でとれたアユの試食をしよう。

○報道取材:取材を希望される方は11月 1日(水)15時までに、

電子メール(kkr-inagawa-info@gxb.mlit.go.jp)宛にお申し込み下さい。

※詳細は、別紙参照。

<取扱い>

<配布場所>

近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、尼崎市政記者クラブ

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 副所長

ほしはら よしゆき
星原 義之

電話: 072-751-1111(代表)

別紙

取材要領

1. 報道取材の申込について

取材者の会社名、氏名、連絡先をご記入いただき、
電子メール(kkr-inagawa-info@gxb.mlit.go.jp)にて申し込み下さい。

【申込〆切 : 11月1日(水)15:00】

メール本文に、取材者の(1)所属(会社名)等、(2)氏名(ふりがな)、(3)連絡先(電話番号、メールアドレス)を記載のうえ、ご送信ください。

※複数名参加する場合は全員の氏名を記載してください。

<取材申込先>

国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 主任指導官 もり あつし 森 篤史
工務課 専門官 おおにし こうすけ 大西 広祐

TEL : 072-751-1111(代表)

メール : kkr-inagawa-info@gxb.mlit.go.jp

2. 参考資料

参考資料として、今回開催する「猪名川流域のアユ産卵場づくり」のチラシと前回開催報告を添付します。



猪名川
自然と人とふれあう川へ
猪名川の水質改善・啓発の
取り組みの一環です。



**参加無料
抽選制**

応募締切

令和5年
10月23日
月曜日中

2023 猪名川流域の アユの産卵場づくり

実施場所 藻川(中園橋付近)

日時 令和5年**11月3日(金)**
10:00~11:30(雨天中止)

中止の場合 公式Instagramにて
前日17時までに発表

*雨天の場合は開催内容の変更や、イベント自体を中止する場合があります。
*中止する場合は、前日の11月2日(木)17時までに猪名川河川事務所公式Instagramでお知らせします。



集合場所

藻川・
中園橋付近
(左岸)

駐車場がないため、
公共交通機関にて
お越しください。



内容

アユの産卵場づくり

*猪名川・藻川の水質は流域のみなさまのおかげで改善しており、アユも、環境整備を進めることでさらに増える可能性があります。
*今回のイベントでは、川底を掘り返してやわらかくし、アユが産卵・ふ化しやすくします。



藻川を遡上するアユ



2022年度確認されたアユの卵



アユが卵をうみやすくするため
河床づくりを体験しよう!!



上流でとれたアユを
食べてみよう!!

参加料

無料

募集人数

小学生以上、15組(最大50名程度、小学生以下は保護者同伴)

*川の中でツルハシ等を使って作業しますので、小学生以上を対象とします。幼児同伴可能ですが、必ず保護者の方がそばに付き添ってください。
*申込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。当選された代表者に当日の参加証を10月27日(金)までに送付いたします。

応募方法

ホームページ

*同伴する保護者の方も含め、おところ・おなまえ・年齢・当日連絡のつく電話番号を必ずご記入ください。
*複数名(1組最大6名まで)でご参加の場合は、必ず全員のおなまえをご入力ください。

アユの産卵場づくり



アユの産卵場づくり

申し込みはこちら

●イベント保険の加入について
実施に際して、参加者を対象にイベント保険に加入します。

●個人情報の利用について
応募する際に記入していただいた個人情報は、お申込みされた代表者様への案内の送付及び、イベント保険契約の目的以外に利用することはありません。なお、お申込みされた時点で、個人情報の利用について同意されたものとさせていただきます。

お問い合わせ先

猪名川流域のアユの産卵場づくり運営事務局(株式会社エム・シー・アンド・ピー内)
TEL:0120-060-399(平日10:00~17:00) FAX:06-4706-3323

主催:猪名川水系漁業協同組合連合会、神崎川水質汚濁対策連絡協議会猪名川分科会(分科会事務局:猪名川河川事務所)
協力:自然と文化の森協会、NPO法人 まいどいんあまがさき(順不同)

猪名川にすむ海産遡上アユをとりまく環境

猪名川の水質とアユ

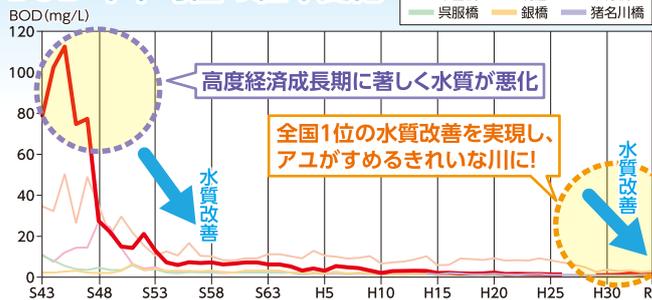
きれいな川にすむ代表格である、アユ。

以前は猪名川でもたくさんのアユが泳いでいましたが、高度経済成長期以降、水質が悪化するなど、さまざまな要因から、年々アユの数が減っていました。

そこで、川の汚れる原因の1つである、家庭から出る汚れた水(生活排水)を減らそうと、流域住民が猪名川との関わりを深める活動を実施。

かつては汚れた川として知られていた猪名川が、過去10年間(平成23年から令和3年)で水質(BOD)が大きく改善された地点として、5年連続全国1位の水質改善を実現しています。

BOD 年平均値の経年変化



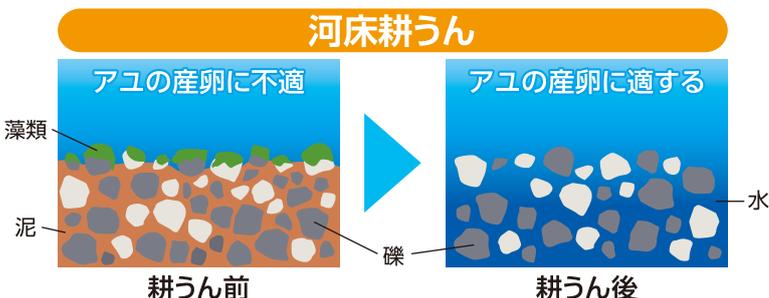
※猪名川橋はH14より観測開始
 ※これらのデータは、国土交通省水質データベースHPIに公開されているデータを引用し整理しました。
 BOD (Biochemical oxygen demand) とは
 ●「生物化学的酸素要求量」といい、水の中に含まれているよごれ(有機性汚濁物)が微生物によって分解されるときに、使われる酸素の量のことです。
 ●水のよごれの程度をあらわす目安となっていて、この数値が大きくなるほど、水のよごれがひどいことを示します。

海産遡上アユの一生



アユの産卵場をつくろう!

アユが卵を産みやすいよう、川の礫を鍬などでかき混ぜてふかふかにします。



猪名川に多くのアユが生息できるように、産卵場づくりにご協力ください!

地域の皆さんとアユの産卵床づくりを行いました

神崎川水質汚濁対策連絡協議会猪名川分科会

神崎川水質汚濁対策連絡協議会猪名川分科会（事務局：猪名川河川事務所）と猪名川漁業協同組合連合会は、地域の皆さんやNPO団体の皆さんと一緒に、猪名川でたくさんのアユが産卵することを願い、アユが産卵しやすいふかふかの川底にする取り組みを行いました。



日 時：令和4年10月23日（日） 10時00分～11時30分
 場 所：藻川中園橋付近（兵庫県尼崎市）
 参加者：79名（一般参加47名（うち小学生以下24名）、主催・協力32名）
 主 催：猪名川漁業協同組合連合会、神崎川水質汚濁対策連絡協議会猪名川分科会
 協 力：自然と文化の森協会、NPO法人まいどいんあまがさき、流域ネット猪名川（順不同）



つるはし、スコップ、クワ等を使って固い川底をたがやしました。



川底の石に産み付けられたアユの卵、発見！



たがやす前後でどれだけやわらかさがかわったか調べてもらいました。



硬かった川底をふかふかにしました。卵を産んでくれますように。



産卵床づくりの後はアユの生態についてのお話をしました。



作業後は、漁協の方から参加者にアユの塩焼きを振る舞っていただきました。

【問い合わせ先】 国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課
 〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39 TEL 072-751-1111（代）

